

## 手話講座・松山聾学校との交流体験学習会報告

私たち人権委員会と生徒会役員は、11月10日から手話講座（4回実施）で手話を学び、12月15日に愛媛県立松山聾学校との交流体験学習会を実施しました。今回は、手話講座と松山聾学校との交流体験学習会の報告をします。

### 1 手話講座

手話サークルあやめ会の岡本貞信さんと田川美智子さんを講師にお迎えして手話を教えていただきました。

#### <学習内容>

- ・「こんにちは」「はじめまして」「ありがとう」などのあいさつ
- ・自己紹介の方法（名前、生年月日、趣味、部活動など）
- ・指文字、数字の表現方法



#### <参加者の感想>

- ・手話は手だけで相手と会話をするのすごいなと思いました。
- ・自分の知らないことを楽しく学習することができました。地元の耳の不自由な方に手話を使って話をして仲良くなることができたので、嬉しかったです。
- ・毎時間たくさんの手話を覚えることができ、手話で話せることがどんどん増えていくので良かったです。もっとたくさんの手話を知りたいと思うようになりました。

### 2 愛媛県立松山聾学校との交流体験学習

12月15日の午後、人権委員13名と生徒会役員4名の計17名が松山聾学校を訪問し、松山聾学校高等部の生徒13名と交流体験学習を行いました。

開会式の後、手話で自己紹介を行い、ソフトバレーやビンゴゲーム、交流活動（筆談等による話し合い）など楽しく過ごしました。

#### <活動の様子>



手話を使つての自己紹介



ソフトバレー



ビンゴゲーム



交流活動（筆談によるフリートーク）



集合写真

#### <参加者の感想>

- ・聾学校の人たちは手話をすらすらとすることができるのはもちろん、私たちの話す内容を口の動きを見て理解してくれていて本当にすごいと思いました。
- ・私は障害のある人に対して暗い印象をもっていました、聾学校の人たちは明るい人が多く、楽しく交流することができました。
- ・今回の交流学习を通して、たくさんの人と仲良くなりたくさんの笑顔を見ることができて、本当に幸せでした。
- ・聾学校に行くまではとても不安でしたが、とても楽しかったです。障害の有無に関係なく、楽しく交流することができてよかったです。
- ・フリートークの時に同じ趣味の子に出会えてとても話が盛り上がりました。いろいろな話が聞けて日常では体験できないような経験ができて良かったです。